

報道関係各位

ふるさとの伝統芸能を「知る・体験する・表現する」
郷土芸能 秩父音頭発表会

皆野小学校では、毎年5年生が総合的な学習の時間に皆野民俗芸能奏楽研修会の協力の下「秩父音頭」の学習を行っています。

そこで、2月16日（金）午後1時35分～午後2時20分に本校体育館において学習のまとめとして、秩父音頭の発表会を行います。

当日は5年生の授業参観も兼ねるため保護者の方もお見えになるほか、来年度に向けて4年生も参観します。



写真：2学期の学習の場面

【郷土芸能 秩父音頭発表会】

●発表内容

5年生2クラスの児童が、それぞれ「大太鼓グループ」、「小太鼓・鐘グループ」に分かれて交代しながら演奏します。順番待ちしている子たちは、児童が創作した囃子言葉をリズムに合わせて唄います。

大太鼓5台、小太鼓8台、鐘8個、笛7人がそれぞれリズムに合わせて演奏する姿はとてもダイナミックで、皆野小学校伝統の活動でもあります。

皆野町ではふるさと教育「みなの学」の活動を推進しています。この演奏が「地域と学校」「人と人」につながる学びになります。

【問い合わせ】

皆野町立皆野小学校 5学年担任 大王 聖也

電話：0494-62-0053 FAX：0494-62-0857

